

## SGE公認リーダーの認定基本条件

ここでいう公認リーダーとは、1泊2日の文化的孤島における集中的グループ体験のリーダーをいう。  
以下の条件をトータルで満たしている者をSGEリーダーとして「公認」する。

- ①上級教育カウンセラーである。
- ②1泊2日もしくは2泊3日本部及び支部主催体験コースに2回（48時間以上）参加していること。  
ただし、このうち1回は本部主催のものとする。
- ③1日もしくは1泊2日リーダー養成コースに2回（30時間以上）参加していること。  
ただし、このうち1回は本部主催のものとする。
- ④1泊2日教育分析コースに1回12時間以上参加していること。
- ⑤全体シェアリング場面で、エンカウンター・スピリッツ（例：自己開示的、自己主張的）を発揮したと認められる者。
- ⑥「公認リーダー養成講座」（JECA主催の座学3時間）を終了している者とする。  
講座内容例：SGEを支える哲学及びカウンセリングの理論、体験過程論（例：グループ過程・個人過程）、介入技法、SGEに関するリサーチ等に関する座学。  
なお、ワークショップ中の座学を持って代替することができる。
- ⑦グループアプローチにSGEを実践
- ⑧倫理綱領を遵守する。特に営利目的のためにSGEワークショップを行わない。

付記1：SGE（構成的グループエンカウンター）は商標登録されている。

付記2：公認候補者の認証はJECA理事会が行う。

付記3：JECA支部主催の集中的グループ体験過程の「レベル（質と深さ）」を一定水準に保つ必要から、JECA・SGE委員会のプログラムに準拠してSGEワークショップを実施する。

付記4：公認リーダー資格は更新制とする。

2006年9月1日制定

2009年4月1日改訂

2014年6月20日改訂

2015年3月17日改訂